

目標	1. 基礎・基本の確実な定着を図り、社会と関わりながら学ぶことの楽しさや喜びを通して、達成感を体得させるとともに、一人一人の個性を豊かに伸ばす教育を充実させ、進路実現を図る。								2. 人間としての在り方、生き方を探求し、ふるさとを愛し、向上心をもって、人生をよりよく生きる心の教育の充実を図る。								3. 生涯にわたり心身及び社会的な健康・安全を保持・増進していくための資質・能力の育成を図る。					
大分類	話す・聞く・書く力			活用力		主体的に学ぶ力			集団の中で活動する力			計画的に生活する力			課題に取り組む力		豊かな心			社会と関わる力		
小分類	表現力	発表力	傾聴力	情報理解 活用力	I C T活用力	創造力	自主性	継続力	チームワーク	リーダー シップ	責任感	計画遂行力	リスクテイク	キャリア 設計力	課題発見力	課題解決力	メタ認知	柔軟性	モラル& マナー	対外関係 調整力	地域貢献意識	グローバルな 視野
説明	自分の意見や考えを、文章や言葉で表現する力	発表に取り組む力	相手の話を聞いて、相手の気持ちや考えを分かろうとする力	情報を理解し、活用する力	I C Tを効果的に活用する力	新しいアイデアを生み出す力	学ぶ意欲をもって自主的に取り組む力	継続して物事に取り組み続ける力	チームの中で自分の役割を果たす力	リーダーとして活動する力	分担された役割を責任を持って取り組む力	計画的に物事を進める力	リスクを想定し、回避する力	進路などを考える力	何らかの課題や問題を見つける力	何らかの課題や問題を解決する力（演習に取り組む時間など）	自分を客観的にとらえる力。	意見の違いや立場の違いを理解できる力。	規範を守り、相手を尊重する力。	対外関係者と良好な関係を築く力	地域の魅力を理解し、地域の将来を考える力	グローバル社会の一員として責任を自覚し行動する力
レベル1	ほとんど表現ができない。	発表ができない。	発表や講演を聞いていない。	内容を理解していない。	I C T機器を用いようとしていない。	アイデアを考えることができない。	指示されたことに取り組まない。	継続できない	個人作業にとどまり、チームで活動できていない。	リーダーとして活動できていない。	任された役割を果たさない。	完成しなかった。	リスクを想定することができない。	キャリアを設計できない。	課題を発見することができない。	解決策を考えることができない。	反省ができない。	違いについて気づけない。	相手を不快にさせる言動や行動をとってしまう。	自分たちの活動が影響する関係者（地域、学校外の人々）が誰かわからない。	地域の魅力を理解しようしない。	世界的な課題（他国・地球規模の課題）について興味を持つことができない。
レベル2	量は足りているが、深く考えた表現ができていない。	原稿があれば発表ができる。	発表や講演を聞いているが態度がよくない。	内容を理解しているが不十分である。	指示通りにできていないが、I C Tを活用している。	アイデアを考えようとしている。	指示されたことに取り組むが、後ろ向きである。		不完全ではあるが、個人作業ではなく、チームで活動できている。	リーダーとして活動しているが、やや不十分である。	任された役割を半分以下で終わらせてしまう。	遅れや一部不完全是あるが、課題遂行できた。	リスクを想定できるが、不十分である。	キャリアを考えることができるが、不十分である。	課題を発見することができるが、不十分である。	解決策を考えることができるが、不十分である。	反省することができるが、不十分である。	違いには気づけるが、理解には至らない。		自分たちの活動が影響する関係者はわかるが、利害関係について考えられてはいない。	地域の魅力を理解しようとしている。	世界的な課題に対して興味を持つことができる。
レベル3	表現できているが、やや量が足りない。	発表ができるが、声が小さかったり、目線が聞き手を見たりしていない。		内容を理解している。	指示されたとおりに、I C Tを活用している。			あまり継続できない。					さまざまなリスクを想定できる。	キャリアを考えることができる。	課題を発見することができる。	解決策を考えることができる。	反省することができる。	相手の立場や意見を理解して、寄り添うことができる。	最低限のモラルやマナーを守ることができる。	自分たちの活動が影響する関係者の利害関係や立場について考えることができる。	地域の魅力を理解し、地域の課題について考えることができる。	世界的な課題に対して興味を持ち、自分で調べることができる。
レベル4	深く考えて、量も不足なく表現できている。	全体に聞こえる声で、発表している。	発表や講演を概ね聞くことができる。	内容を理解して、それを文章や図にまとめることができる。	必要なI C Tを自分で考えて、活用できる。	自分なりのアイデアを考えることができる。	指示されたことに取り組むことができる。		チームで対話して、協力して取り組むことができる。	リーダーとして活動できている。	任された役割を果たすことができる。	計画的に課題を遂行できた。	リスクを想定することができるが対策が不十分である。	キャリアを考え、それに向かって努力することができる。	より具体的な課題を発見することができる。	具体的な解決策を提案することができる。	反省をふまえて、いかすことができる。	理解した上で対立や違いを解消するように行動できる。		自分たちの活動が影響する関係者の利害関係や立場について理解した上で行動できる。	地域の課題解決に向けて、魅力を生かした計画を考えることができる。	レベル3に加え、自分の意見を持つことができる。
レベル5	優れた表現ができている。	レベル4に加え、質疑応答に適切に答えられる	顔を上げ、相手を見る良好な態度で、発表や講演を聞くことができる。	レベル4に加え、そのまとめが優れている。	レベル4に加え、効果的に活用できる。	特に優れたアイデアを考えることができる。	指示されたこと以外のことを自分で考えて取り組む事ができる。	継続できる。	レベル3に加え、適切な役割分担を行い、対話を行いながら進めている。	リーダーとして活動できているが、チームとして成果を上げていない。	任された役割を越えて、チームに貢献している。	計画的に課題を遂行でき、かつ完成度が高い。	リスクを想定し、回避するための工夫ができる	希望するキャリアを実現できる。	レベル4に加え、原因を追究する中で新たな疑問（問い）を見つけることができる。	レベル4に加え、提案した解決策を改善しようとする事ができる。	レベル4に加え、それを継続できる。	理解した上で両者の対立を調整できる。	モラルやマナーを守り、心地よい態度をとることができる。	レベル4に加え、それを実行しようとする事ができる。	レベル4に加え、解決のために主体的に取り組むことができる。	